

【予算委員会】

○令和3年度一般会計補正予算（第1号）

本補正予算は、歳出面において、令和3年11月19日に閣議決定された「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」を実施するために必要な経費の追加等を行う一方、歳入面において、最近までの収入実績等を勘案して租税及印紙収入の増収を見込むとともに、前年度剰余金の受入や公債金の増額等を行うなど所要の補正措置を講ずるものである。

なお、公共事業等について、所要の国庫債務負担行為の追加を行うこととしている。

本補正の結果、令和3年度一般会計歳入歳出予算は、次のとおりとなる。

（原則として単位未満四捨五入）

歳入

当初	106,609,708百万円
補正	35,989,511百万円
計	142,599,219百万円

歳出

当初	106,609,708百万円
補正	35,989,511百万円
計	142,599,219百万円

一般会計補正予算の概要は、次のとおりである。（原則として単位未満四捨

五入）

歳入

1 租税及印紙収入	6,432,000百万円
2 税外収入	1,351,610百万円
3 公債金	22,058,000百万円
(1) 公債金	2,827,000百万円
(2) 特例公債金	19,231,000百万円
4 前年度剰余金受入	6,147,901百万円
計	35,989,511百万円

歳出

1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止	18,605,915百万円
2 「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え	1,768,709百万円

3	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動		8,253,153百万円
4	防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保		2,934,892百万円
5	その他の経費		213,454百万円
6	国債整理基金特別会計へ繰入		2,268,199百万円
7	地方交付税交付金		3,511,655百万円
8	既定経費の減額	△	1,566,465百万円
	計		35,989,511百万円

○令和3年度特別会計補正予算（特第1号）

本補正予算は、財政投融资特別会計等10特別会計について、所要の補正措置を講ずるものである。

なお、自動車安全特別会計において、所要の国庫債務負担行為の追加を行うこととしている。

主な特別会計補正予算の概要は、次のとおりである。（原則として単位未満四捨五入）

1 交付税及び譲与税配付金特別会計

	歳入（百万円）	歳出（百万円）
当初	51,981,786	51,804,728
補正	3,907,833	3,890,233
計	55,889,619	55,694,961

2 国債整理基金特別会計

	歳入（百万円）	歳出（百万円）
当初	246,789,254	246,789,254
補正	△ 4,577,631	△ 4,577,631
計	242,211,624	242,211,624

3 財政投融资特別会計

	歳入（百万円）	歳出（百万円）
(1) 財政融資資金勘定		
当初	72,177,979	71,933,140
補正	△ 32,103,425	△ 31,878,705
計	40,074,554	40,054,436

(2) 投資勘定

当初		672,804		672,804
補正	△	200,000	△	200,000
計		472,804		472,804

4 エネルギー対策特別会計

歳入（百万円）

歳出（百万円）

(1) エネルギー需給勘定

当初		2,219,572		2,219,572
補正		359,232		359,232
計		2,578,804		2,578,804

(2) 電源開発促進勘定

当初		329,810		329,810
補正		17,690		17,690
計		347,500		347,500

5 労働保険特別会計

歳入（百万円）

歳出（百万円）

雇用勘定

当初		3,820,413		3,820,413
補正		2,211,022		1,251,270
計		6,031,436		5,071,683

以上のほかに、年金特別会計、食料安定供給特別会計、国有林野事業債務管理特別会計、自動車安全特別会計及び東日本大震災復興特別会計において、歳入歳出予算の補正を行っている。